

令和4年度 森林環境譲与税の使途について

市町村名	事業区分	事業名	事業総額 (千円)			事業内容	針広混交林、広葉樹林化に関係する事業は「○」を選択	自治体間連携する事業は「○」を選択	実績															税導入の効果
			(A) うち令和4年度の森林環境譲与税 (千円)	(B) うち基金取崩額 (千円)	(C) うち他の財源 (千円)				森林整備関係					人材育成・担い手確保対策				普及啓発 (イベント等)		公共施設等の木材利用			その他	
			(A) + (B) + (C)						森林整備関係			人材育成・担い手確保対策				普及啓発 (イベント等)		公共施設等の木材利用						
			間伐等実施面積	路網整備					事業体等への助成		研修、講習、求人イベント等		研修や普及啓発イベント等		公共施設等の木材利用									
間伐 (ha)	除伐 (ha)	その他	林道・林業専用道の開設延長 (m)	森林作業道の開設延長 (m)	その他	事業体数	支援対象者数 (人)	回数 (回)	参加者数 (人)	その他	回数 (回)	参加者数 (人)	その他	施設数	木材使用量 (m3)	うち国産材 (m3)								
小千谷市	⑥ 林道・林専道の整備等	林道舗装等工事	7,674	7,674	0	0																		税活用により、林道を整備することができ、森林保全を効率的に実施する環境の整備が進んだ。 【詳細】 当市の林道の舗装延長は、全体の63.1%であり、森林保全のための事業を行う際の作業機械の搬入や、木材の搬出を効率的に行う環境が整っていない状況にある。 森林環境譲与税の活用により林道の舗装延長が全体の63.7%になり、森林保全を効率的に実施する環境の整備が進んだ。 また、林道の修繕16箇所により森林保全を効率的に実施する環境の整備が進んだ。